

テーマ展開催！

陶にして、風貌を刻む

—備前焼陶像と陶進舎の人々—

【開催日時】令和7年10月1日(水)～12月7日(日)

9:00～16:30 休館:月曜日・祝日の翌日

【会場】企画展示室・セラミックス室

関連行事

(1) 講演会「備前の細工物と陶彫、その技術」

講師:木村玉舟氏(日本陶彫会副会長)

日時:10月18日(土) 14:00～15:00

場所:歴史民俗資料館

定員:10人(事前申込必須、先着順)

※後日、文化財系YouTubeにて講演の様子を公開予定

(2) ワークショップ「自刻頭像を作ってみよう!」

講師:当館学芸員

日時:11月22日(土) 14:00～15:30

場所:歴史民俗資料館

定員:6人(事前申込必須、先着順)

材料費:700円(卓上ミラーを持参すること)

(3) 学芸員による展示解説

日時:10月12日(日)、10月22日(水)、11月23日(日)

各回13:30～14:30

場所:歴史民俗資料館 企画展示室

定員:なし(事前申込不要)

写真:山口県下関市「日和山公園」の高杉晋作像



戦時中、銅像の「金属供出」により代用品として盛んに製作された一点作りの備前焼「陶像」を中心に、「陶進舎」の同人と、備前焼の指導を行った彫刻家の作品、新たに市内にて発見された井上仰山制作の銅像ならびに、備前焼最大の陶像「高杉晋作像」の制作過程を記録した貴重な写真の全容をパネルにて紹介します。



れきみんだより No. 7

備前市歴史民俗資料館

Bizen city Museum of History and Folklore